



芝山小だより

9月号

清瀬市立芝山小学校

校長 清水 一臣

<http://www.kiyose.ed.jp/koo7/>

令和元年第67回芝山小学校運動会 「あきらめず 赤白ともに かけぬけろ」

副校長 中島 孝

9月30日（土）、さわやかな秋空の下、長い歴史と伝統ある芝山小学校、第65回秋の運動会を実施することができました。今年のスローガンは「絆を胸に 勝利に向かって つきすすめ」。どの子ども全力で取り組み、生き生きとしていました。

笑顔いっぱいの一・二年生「みんなハッピー♪キラキラひかれ!」、心をそろえて表現した三・四年生の民舞「花笠音頭」、フラッグを巧みに操った五・六年生「Historia～未来へ～」の演技。最後まで力を出し切った競技種目。高学年がリーダーシップを発揮して盛り上げた特別種目や係活動。練習に練習を重ねた応援団の応援合戦。そして、みんなで輪になり踊った芝山音頭。一・二年生の玉入れ競技では、チェッコリの音楽に合わせて応援しながら踊っている三年生以上の児童や参観していた卒業生も一緒に楽しんでいた姿は大変微笑ましく感じました。会場全体が和やかな雰囲気の中にも、もちろん勝敗に一喜一憂した熱い運動会になりました。

学校行事には、「子供たちをよりよく変える」力をもっています。ひとつの達成感や友達との一体感、そして「やればできるんだ」という大きな自信にもつながっていきます。子供たちには、この経験を次に生かして、よりよく頑張ろうという前向きな気持ちを持ち、日々の生活をおくってほしいと願っています。

さて、このような運動会が盛大に実施できたのは、主役である子供たち一人一人の頑張りはもちろんですが、その陰には多くの方々の支えがあったからこそその成果です。長時間にわたり、温かな拍手と声援を送ってくださったご来賓の皆様、地域・保護者の皆様。旧職員、学童クラブ、図書支援員の方々。綿密に計画を立て、お手伝いしていただいたPTAの皆様、各イベントサポーターの皆様。芝生の維持管理に関わっていただいたみどりの絆プロジェクトの皆様。そして、運動会当日の後片付けでは、子供たち、教職員と一緒に、快く力を貸していただいた保護者・地域の皆様。見えないところでたくさんの方々にご尽力いただきました。心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

10月19日（木）から3日間は「清瀬教育の日」です。ぜひ、ご来校いただき子供たちの学習の様子をご覧ください。21日（土）には、芝小祭りを予定しております。今後とも本校の教育活動により一層のご理解とご支援をいただきますよう、お願いいたします。